

熱損失防止（省エネ）改修に伴う固定資産税減額申告書

令和 年 月 日

日 置 市 長

申告者
(納税義務者)

住所(所在)

氏名(名称)

印

電話 () -

代理人

住所(所在)

氏名(名称)

印

電話 () -

日置市税条例附則第10条の3第8項の規定に基づき、次の家屋に係る熱損失防止（省エネ）改修工事に伴う減額措置の適用について、事実を証する書類を添えて申告します。

家屋の内訳	所在・地番	日置市			家屋番号			
	種類(用途)		構造		持家の種類	<input type="checkbox"/> 一戸建	<input type="checkbox"/> マンション	
	床面積			m ²	居住用床面積			
	建築年月日	年	月	日	登記年月日	年	月	日
改修工事の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 窓の改修工事(※必須) <input type="checkbox"/> 床の断熱改修工事 <input type="checkbox"/> 天井の断熱改修工事 <input type="checkbox"/> 壁の断熱改修工事							
改修工事完了日	年	月	日	改修工事に要した費用	円			
【3ヶ月以内に提出できなかった理由】※工事完了日から3ヶ月以内に提出できなかった場合に記入して下さい。								

☆下記処理欄は記入する必要がありません。

処 理 欄	【受付時確認】 <input type="checkbox"/> 改修工事完了から3ヶ月以内である <input type="checkbox"/> 記載内容に漏れがない <input type="checkbox"/> 必要な添付書類が揃っている	受 付 印	処 理 日 令和 年 月 日 担当者 確認者

※ 添付書類及び記入方法については裏面に記載しております

添付書類

- 改修工事に係る明細書の写し（工事の内容及び費用の確認ができるもの）
- 改修工事箇所の図面・写真（改修前・改修後）
- 領収書の写し（費用を支払ったことを確認することができるもの）
- 建築士等の発行する熱損失防止改修工事証明書

記入方法

- 1 申告者（納税義務者）の欄には、熱損失防止（省エネ）改修工事に伴う減額措置の適用を受ける家屋の納税義務者の住所または所在及び氏名または名称及び電話番号を記入し、押印してください。
- 2 代理人の欄には、納税義務者が法人の場合は法人を代表して申告する人、その他の代理人の場合はその代理人の住所、氏名及び電話番号を記入し、押印してください。
なお、法人又は代理人の場合は、納税義務者からの委任状を添付してください。
- 3 家屋の内訳欄には、所在・地番・家屋番号・種類(用途)・構造・持家の種類・床面積・居住用床面積・建築年月日・登記年月日・改修工事完了年月日・改修工事費用をそれぞれ記入してください。

※記入例

家屋の内訳	所在・地番	日置市 ○○一丁目◇番□□			家屋番号	◇-□□	
	種類(用途)	専用住宅	構造	木造	持家の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建	<input type="checkbox"/> マンション
	床面積	112.30㎡		居住用床面積	112.30㎡		
	建築年月日	昭和56年10月3日		登記年月日	昭和56年11月25日		
改修工事の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 窓の改修工事(※必須) <input checked="" type="checkbox"/> 床の断熱改修工事 <input checked="" type="checkbox"/> 天井の断熱改修工事 <input checked="" type="checkbox"/> 壁の断熱改修工事						
改修工事完了日	令和2年7月1日		改修工事に要した費用	420,000円			